

報道関係各位

## SUS 静岡事業所ショールームを、体験型ラボ「Experience Lab」に刷新

展示面積を約 2 倍に拡大し、「Lite Automation」(手軽な自動化)を体感できる交流拠点として活用

FA(ファクトリーオートメーション)向けアルミプロファイルメーカー大手の SUS(エスユウエス)株式会社(本社: 静岡県静岡市 代表取締役社長: 石田琢志、以下、SUS)は、このたび、静岡事業所(静岡県菊川市)のショールームを従来比約 2 倍の 350 m<sup>2</sup>に拡大し、体験型ラボ「Experience Lab」へと刷新しました。大規模な設備投資や専門人材を必要とせず、現場担当者自らが改善を進めることができる SUS のアルミ・ソリューション、「Lite Automation」(手軽な自動化)を体感でき、実践的な技術を学べる交流拠点として活用してまいります。



体験型ラボ「Experience Lab」へと生まれ変わったショールーム

### ■ 「手軽な自動化」を「見て」「触って」「体感」する ～ 「見せる工場」と連動した実践的な交流拠点が誕生

2011 年に開設した静岡事業所は、設計・開発・製造部門に加え、主に静岡県西部地域を担当する営業拠点も備えた当社の主力事業所です。開設と同時に、製品展示や提案活動を行うショールームも整備し、多くのお客さまをお迎えしてきました。また、2014 年には車で 2 分の近隣地に静岡第 2 事業所を開設。同事業所では、アルミフレームの締結に用いるコネクタ・ブラケットなどダイカスト製品の製造を担いつつ、鋳造・加工・組立・梱包といった一連の工程を自動化し、生産性と品質の向上に取り組むとともに、「見せる工場」として自動化や改善の事例を来場者に公開・ご紹介しています。

こうした中、静岡事業所のショールームをリニューアルして開設したのが、当社が現場改善の考え方としてご提案する「Lite Automation」(手軽な自動化)をコンセプトにした体験型ラボ「Experience Lab」です。来場の際は、製品やソリューションの見学・体験だけでなく、ご希望に合わせて電気や制御の専門知識がなくても扱える簡単入出力制御装置「SiO」や、スケッチ感覚で構想・設計が可能な 3D CAD ツール「apdX」(アルミプロダクトデザイナー)の講習会も開催。アルミフレームや各種パーツを活用し、現場改善・自動化に役立つ「からくり」機構を学ぶセミナーもご用意し、お客さま自身が設計・製作・改善活動を主体的に推進できるよう支援してまいります。

さらに、静岡第2事業所「見せる工場」との連携も一段と強化し、「Experience Lab」を単なる展示施設ではなく、実践的な知識や技術を習得できる教育・交流の拠点として運営していきます。SUSは今後も、「Lite Automation」（手軽な自動化）の発信拠点として、「Experience Lab」ならびに「見せる工場」を活用し、製造現場のさらなる生産性と品質の向上に貢献してまいります。

## ■ 静岡事業所 新ショールーム「Experience Lab」主な展示製品・設備のご紹介

お客さまをお出迎えするエントランスからショールームまで、シームレスにつながった空間デザインへと刷新しました。スタイリッシュで清潔感のあるブラックカラーを壁面に採用することで、展示したアルミプロダクトを引き立てるとともに、現場導入時のイメージを邪魔しないよう配慮しています。



お客さまをお出迎えするエントランス



用途に応じて選べる多様な押出材



どんなアイデアも形にする豊富なパーツ類



多品種少量生産に対応する搬送システム



電動との組み合わせによるからくり搬送装置



ご相談や商談にご利用いただける会議室

※メディアの皆さま向けに SUS 静岡事業所ショールーム「Experience Lab」ならびに「見せる工場」(静岡第2事業所)をご案内しております。ご希望の際は、広報担当までお問い合わせください。

## ■ SUS(エスユウエス)株式会社 概要

本 社： 静岡県静岡市駿河区南町 14-25 エスパティオ 6F  
 設 立： 1992 年 6 月 19 日  
 資 本 金： 2 億 9,000 万円  
 売 上 高： 340 億 7,000 万円(2026 年 2 月期連結売上 単体では 284 億 7,000 万円)  
 従業員数： 従業員数 1,096 名 (内、正社員 934 名。2026 年 8 月現在)  
 事業内容： FA 向け機械装置およびユニット機器製品の設計開発・製造・販売。  
 アルミ製住宅および建築用アルミ構造材の設計開発・製造販売。  
 アルミ製家具およびアルミ建材の製造販売。

U R L: <https://www.sus.co.jp/>

### 【本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先】

SUS東京広報センター (アズ・ワールドコム ジャパン(株)内) 担当：大内・齋藤  
 TEL：03-5005-0281 FAX：03-5005-0282 E-Mail：[sus-pr@azw.co.jp](mailto:sus-pr@azw.co.jp)

### 【その他、SUSに関するお問い合わせ】

SUS株式会社 広報担当：三輪・山田  
 TEL：080-7136-7951 (三輪携帯)、03-5652-2395 (東京事業所)  
 E-Mail：[miwa-shinichiro@sus.co.jp](mailto:miwa-shinichiro@sus.co.jp) (三輪)、[yamada-a@sus.co.jp](mailto:yamada-a@sus.co.jp) (山田)